＜第 4385 回＞
目的地：五竜～鹿島槍～爺ヶ岳（北アルプス）
担当者：高岡
実施日：2023 年 7 月 14 日(金)～17 日(月)
形　式：小屋泊
費　用：¥56200.-
参加者：5 名

行　程：
7 月 14 日　天気：晴れのち曇り
大阪阪急三番街 BT 集合(21:20)（21:50 発）⇒京都駅八条口駅(23:10 発　車中泊）⇒
７月 15 日　天気：晴れのち曇り
（6:42 着）長野駅・長野駅東口(8:20 発)⇒(9:25 着）白馬五竜(9:30 発）⇒(9:40 着）エスカルプラザゴンドラ＆リフト⇒アルプス平駅（10:15)→(10:28)地蔵の頭→(11:57)小遠見山→(12:29)中遠見山→(13:17)大遠見山→(14:09)西遠見山→(15:54)白岳→(16:03)五竜山荘（泊）
7 月 16 日曇り時々晴れ
（3:30）起床　五竜山荘(4:28)→(5:36)五竜岳→(8:08)北尾根の頭→(10:05)キレット小屋→(12:01)鹿島槍ヶ岳北峰→(13:14)鹿島槍ヶ岳南峰→(14:21)布引山→(15:21)冷池山荘（泊）
7 月 17 日晴れのち曇り
(4:00)起床　冷池山荘(5:10)→(6:00)爺ヶ岳北峰→(6:39)爺ヶ岳南峰→(7:37)種池山荘→(10:41)柏原新道登山口→(11:02)扇沢バス停⇒(11:40)大町温泉郷・薬師の湯(13:45)信濃大町駅(14:51)⇒（18:07 着)名古屋駅(18:17 発)⇒(18:52 着)京都駅⇒(19:06 着)新大阪駅

感　想：
7 月 15 日
五竜岳～鹿島槍例会、今年で三回目の夏山例会、過去 2 回の例会が悪天候で中止になっていたので今回は無事に達成したいという想いで一杯でした。
朝 9 時 25 分に白馬五竜バス停に着きました。天候は曇り空、無料のコミュニティーバスで五竜エスカルプラザに到着。白馬五竜のゴンドラリフトを乗り継ぎアルプス平駅登山口地蔵の頭に着き登山開始、天候も曇り空で風も少し強め風速５～８ｍ位吹いていたので登りには丁度いい感じのお天気でした。小遠見山、大遠見山辺りから時折風が強くなって来ていて五竜岳から下山している人に聞くと、五竜山荘のテント場が風が強くてテントが張れないから残念だけど下山してきましたという事を聞き、翌日の五竜～鹿島槍大丈夫かなと思いながら五竜山荘を目指しました。西遠見山辺のハイマツの間に雷鳥の親子が四羽位、近くに行っても中々逃げません。可愛い雷鳥親子の写真を撮り癒されながら頑張って登ります。この辺りから斜度もきつくなり梯子、鎖場が次々に登っても登っても中々偽ピークに騙されて白岳に着きません。やっとの思いで白岳着いた後は下れば五竜山荘、少し風も弱くなってる感じでした。明日風が弱くなって先に進める事を期待して早々と寝ました。
7 月 16 日
朝 3 時に起床、五竜山荘のお天気情報によると曇り晴れ風速 10～15m位風速 15mと言えばゴンドラ＆リフトの止まる様な風の強さ、出発前に皆で話し合い五竜岳の頂上でどの位風が強いのか確認して続行か下山かを決めようと確認をとりいざ五竜岳へ登っている途中時折身体が持って行かれそうな強い風も吹いていましたがどうにか五竜岳頂上に到着、例会の予定では冷池山荘（泊）の予定でしたが、風の条件皆の体調を考えて取り敢えずキレット小屋まで行こうと皆で決め出発、キレット小屋までは激下りの岩場、梯子、鎖場みんな緊張の連続だったと思います。心配していた風も５～７ｍ位に収まってくれて、汗もかかない位でキレット小屋に 10 時 05 分に到着したため予定通り鹿島槍ヶ岳を目指して出発しました。八峰キレットを通過し鹿島槍ヶ岳北峰までは遠く感じました。ほとんどが岩場のアップダウンの繰り返しで皆さん岩場の足の置き場所に苦労して鎖に捕まっても足が届かないと言いながら進み鹿島槍ヶ岳北峰にやっとの思いで到着、最高峰の南峰まで 50 分で到着、皆さん先の目処もたち少しほっとした表情。後はほぼ下りの布引山を経て冷池山荘に到着、長時間の縦走(10 時間 54 分）お疲れ様でした。
7 月 17 日
今日は皆さん疲れは残っていると思いますが、あまりのお天気の良さで元気ハツラツです。冷池山荘、5 時 10 分発爺ヶ岳に出発します。爺ヶ岳は 300 名山人気の山と聞いていましたが登って見て初めてわかりました。中峰頂上は 360 度の展望でアルプスの山々遠くは富士山まで綺麗に見えました。頂上付近は種池山荘から登って来る人が多く登山道のスライドが大変なくらいでした。種池山荘も綺麗でテント場も近く 30 張り位出来そうでした。種池山荘から柏原新道を下っていると扇沢から登って来る人の多さ年齢も家族連れから年配の方まで日帰り登山、種池山荘に泊り登れる爺ヶ岳かなと思いました。

参加されたメンバーの皆様、お天気も風も強く岩場の多い危険な箇所もありましたが最後まで付き合ってくれた事に感謝します。ありがとうございました。